大阪市街地再開発促進協議会解散
NPO 法人再開発ビル活性化ネットワーク設立10周年
11月24日記念シンポジウム

「大阪の都市再開発･再々開発を問う」

大阪市街地再開発促進協会

大阪市街地再開発促進協議会は、大阪が再開発事業の実践と制度創造の全国の先駆的舞台となる開幕の時期、1958年に立ち上げられ、これまで半世紀を超える期間、一貫して都市再開発事業の促進をめざす専門団体として幅広い事業活動を続けてきました。

しかしながら 「再開発先進地区」といわれた大阪において、再開発事業は低迷、激減し、協議会の会員数も1／3に減少、活動の維持が難しくなる状況から、去る5月の総会において今年度限りで解散することが決議されました。57年間の活動を終え、解散するにあたり、これまでのご支援、ご協力に感謝申し上げるとともに、大阪の再開発のこれからの発展と関係者の今後の活動を期待して、解散記念シンポジウムを標記のテーマで、下記のとおり開催します。

特定非営利活動法人再開発ビル活性化ネットワーク

NPO法人再開発ビル活性化ネットワークは、2006年2月の設立以来これまで、再開発ビルの管理運営法人や関係機関の情報交換、空き店舗対策や老朽化対策等、再開発ビル活性化への課題解決に取り組んできました。再開発先進地の大阪においては全国に先駆けて再開発ビルの再々開発が今日的な課題になっています。設立10周年にあたり、今後の再開発のあり方、再開発ビルの活性化、再々開発への取組みについての議論を深めるべく、大阪市街地再開発促進協議会の記念シンポジウムに共催します。

記

1. 日時：平成28年11月24日（木）13：30～16：45
2. 会場：阪急ターミナルビル17階　会議室「ふじ」
3. 内容

［特別講演］「これからの都市づくり―大阪への期待」
伊藤　滋 氏　　前再開発コーディネーター協会会長
早稲田大学特命教授　東京大学名誉教授

［基調報告］「大阪・関西の再開発事業についての思い」
岸田　里佳子　氏　国土交通省　住宅局市街地建築課　企画専門官

［パネルデスカッション］　「大阪の都市再開発・再々開発を問う」

＜コーディネーター＞
（株）地域計画建築研究所（ｱﾙﾊﾟｯｸ）主席研究監　　馬場　正哲　氏

＜パネリスト＞
国土交通省住宅局市街地建築課　企画専門官　　岸田　里佳子　氏
（株）再開発研究所　代表　　横島　　毅　氏
（株）都市問題経営研究所　代表　　大島　憲明　氏
Kまち工房　代表　　千葉　桂司　氏

＜問われる課題＞

◇再開発～再々開発事業の評価と課題

◇今なぜ、大阪では再開発事業が低迷しているのか

◇これからの再開発事業に方策はあるのか

◇東京の一極集中と大阪の進路は

◇都市ビジョンと再開発の必要性は

中心市街地活性化・立地適正化…

◇多様で柔軟な事業手法出動の工夫は・参考例は

土地区画整理事業・再開発事業…

敷地整序・大街区化・連鎖型…

◇エリアマネージメントと再開発事業

◇住宅密集地区の課題と再開発事業

＜まとめ＞

「大阪の再開発への希望と期待」

4. 参加費　無料

5. 参加申込み　**11月17日（木）**までに事務局宛にお願いします。

（なお、会場の都合によりお断りする場合がありますので、ご了承ください。）

※ファックスの場合はこの用紙にて、メールの場合は下記項目を記載のうえ、事務局まで出欠をお知らせください。

シンポジウムに	・出席する ・欠席する	会社名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 連絡先TEL＿＿＿＿＿＿＿＿ FAX＿＿＿＿＿＿＿＿ 氏名・役職：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 氏名・役職：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 上記のほか＿＿＿名　合計＿＿＿名

事務局／㈱都市問題経営研究所／担当：尾葉石、堀野
fax：06-6208-2040　e-mail：network@uram.co.jp